

新潟県シダ植物の分布追加(1)

登坂裕一

イノデモドキ *Polystichum tagawanum* Kurata

新発田市荒川 荒川左岸40m:TY-31262・31263 (2007.9.17)・31341 (2007.11.10)

[新発田392376-22, 環境省3次メッシュ5639-62-56]

落葉樹とスギが混生した林下の東向斜面に5株生え、フモトシダ、ミゾシダ、ジュウモンジシダが混生している。最大葉長は102cmであった。付近の林下にはオニカナワラビ、オオキジノオ、コバノイシカグマ、フモトシダ、オニヒカゲワラビ、ホソバイヌワラビなど暖地のシダが多い。



ユキツバキの下に生育 (2007.11.10)



イノデモドキ (2007.11.10)

新潟市西蒲区樋曾 山王・羽黒神社50m:TY-22068 (1995.4.9)・23164 (1996.4.1)・28190 (2002.6.30)・31163 (2007.8.11)

[弥彦384375-22, 環境省3次メッシュ5638-46-86]

スギ林下の緩斜面に1株だけ生え、ベニシダが混生(2002年にはミゾシダも混生)している。1995年4月9日に発見し、すでに報告済みのものだが、同じ1株が12年間生き続けていることが確認できたので改めて記録する。発見したときから孢子囊群はあるが、10年以上経っても周囲に全く広がらない。2007年の観察では葉の大きさが以前よりやや小さくなっていた。

長岡市大積折渡町(刈羽村境)200m:TY-27898・27899・27900 (2002.3.21)

[柏崎383373-43, 環境省3次メッシュ5638-15-25]

スギ林下の東向斜面に30株ほど群生し、リョウメンシダ、アイアスカイノデ、イワガネソウなどが混生していた。

柏崎市米山町70m:TY-27219 (2001.5.4)・27474 (2001.8.16)

[柿崎382372-44, 環境省3次メッシュ5538-73-65]

落葉樹林下の南西向急斜面に生え、ミゾシダ、ヤマイタチシダが混生していた。

柏崎市米山町(細入)85m:TY-27457・27458・27460 (2001.8.16)

[柿崎382372-44, 環境省3次メッシュ5538-73-85]

スギと落葉樹が混生した林下の斜面に群生し、イワガネソウ、ミゾシダなどが混生していた。群生地内には、同属のイノデ、アイアスカイノデ、サカゲイノデもあり、雑種ナメライノデもある。

この生育地の発見は田村孝雄氏(柏崎市)による。

柏崎市米山町(ミノワ)オガチ川左岸35m:TY-27641 (2001.10.21);40m:TY-27643 (2001.10.21)

[柿崎382372-44, 環境省3次メッシュ5538-73-75]

35m:落葉樹とスギの混生した林下の急斜面に群生し、ミゾシダ、クジャクシダなどが混生していた。

40m:スギ林下の平坦地に群生し、サカゲイノデ、ミゾシダ、キヨスミヒメワラビなどが混生していた。

この生育地の発見は田村孝雄氏(柏崎市)による。同氏には2001年10月21日に現地案内していただいた。

カニクサ *Lygodium japonicum* (Thunb.) Sw.

別記(17頁参照)

ヌリワラビ *Athyrium mesosorum* Makino

新潟市西蒲区福井 (福井埋立処分地裏) 25m : TY-31168 (2007.8.11)

[弥彦384375-22, 環境省3次メッシュ5638-46-96]

県内では佐渡、糸魚川市 (旧青海町・糸魚川市)、阿賀町 (旧上川村)、田上町だけに知られていたシダで、弥彦連山では初記録である。

スギ林下の緩斜面に2株生え、リョウメンシダと混生していた。林道の縁にあり、草刈されたあとに小さな新葉が出ていた。刈られて枯死した葉には孢子囊群がついていたが、新葉にはなかった。同年10月13日に訪れた時は、林道に新しく砂利がしかれ、ヌリワラビは一部埋もれた。1株2葉しか見えず、孢子囊群もついていなかった。林道を舗装すると消滅する。



ヌリワラビ

メッコウシダ *Thelypteris nipponica* Ching

魚沼市大原 守門岳1340m : TY-31298 (2007.9.29)

[守門岳391373-32, 環境省3次メッシュ5639-01-60]

落葉低木林下の緩斜面、湿原の縁などに群生していた。

新潟県内では苗場山系に記録されていた (飯豊山系は福島県の記録のみ) が、北魚沼の分布を記録する。日本のシダ植物図鑑第3巻には福島県只見町浅草岳の記録がある (守門岳-2, 杉田久志 1981年)。

イワシロイノデ *Polystichum ovatopaleaceum* (Kodama) Sa.Kurata var. *coraiense* (H.Christ) Sa.Kurata

長岡市沢下条 榊形山遊歩道 (千王清水) 250m : TY-31104 (2007.6.16)

[柏崎383373-42, 環境省3次メッシュ5638-05-78]

スギ林下の斜面に1株だけあり、ミゾシダ、ホソバナライシダと混生していた。

サイゴクイノデ *Polystichum pseudomakinoides* Tagawa

長岡市大積田代町 (千本町境) 90m : TY-30984・30985・30986 (2007.3.4)・31091 (2007.6.16) ; 100m : TY-31092 (2007.6.16)

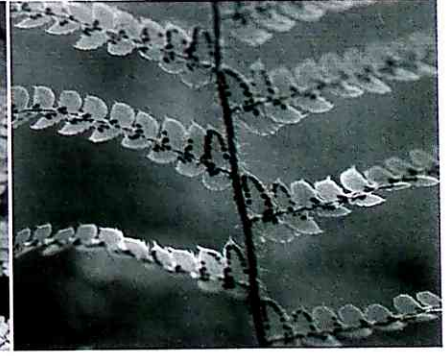
[柏崎383373-42, 環境省3次メッシュ5638-05-87]

スギ林縁の北北東向急斜面100平方メートル内に百数十株が密に群生している。小さな個体も多く、盛んに繁殖しているようである。混生するシダはリョウメンシダ、オクマワラビ、アイアスカイノデ、イヌワラビ、ミゾシダ、ワラビ、ゼンマイ、クジャクシダ、キヨタキシダ、サトメシダなどあるが、いずれも被度は小さい。生育地斜面の下は細い道をはさんで急な崖になっており、同年7月16日の中越沖地震で生育地が崩壊しているかも知れない。

本種の県内での初記録は三島郡三島町 (現長岡市) 七日市のものであり、1982年新潟県植物分布図集第3集 新潟県植物分布資料 (2) で報告されている。1973年に石沢進氏が採集した標本 (IS-73934) を登坂が検討して本種であることを見出し、1981年11月15日の現地調査で現存を確認したのである。1997年6月15日には、地元の奈良場正一氏とともに数株の生育を再確認している。長い間、県内産地はその1カ所だけだった。今回の発見は2カ所目の貴重な分布である。



サイゴクイノデの生育 (2007.6.16)



サイゴクイノデ 葉裏の孢子のう群 (2007.6.16)

シロウマイタチシダ *Dryopteris shiroumensis* Kurata et Nakamura

新発田市滝谷 焼峰山1075m:TY-30226 (2005.9.24)

[津川392375-44, 環境省3次メッシュ5639-53-99]

落葉低木林下に4株生えていた。生育地は焼峰山山頂三角点より東側の尾根で、タムシバ、コハウチワカエデ、タニウツギ、コシアブラ、マルバマンサクなどの低木林下にある。付近にはシノブカグマ、ホソバナライシダ、オオバショリマ、ヘビノネゴザなどが生えている。焼峰山初記録である。

分布新上限のシダ植物

ベニシダ

阿賀野市勝屋松平山910m:TY-30809 (2006.10.21)

[津川392375-24, 環境省3次メッシュ5639-52-79]

ブナ林の西南西向斜面に2株生え、シシガシラ、ミヤマイタチシダ、ヤマソテツが混生していた。

新潟県の分布上限は北魚沼郡湯之谷村(現魚沼市)銀山平中ノ岐700mであった(新潟県植物分布図集第2集 1981)が、さらに高海拔地点を記録する。

タニヘゴ

南魚沼郡湯沢町三俣 カツサダム かぐら・田代スキー場1335m:TY-29363 (2004.6.12)

[越後湯沢384366-11, 環境省3次メッシュ5538-26-10]

湿原の緩斜面に生え、ミヤマベニシダが混生していた。

新潟県の分布上限は糸魚川市小滝白池1090mであった(新潟県植物分布図集第5集 1984)が、さらに高海拔地点を記録する。

アイアスカイノデ

長岡市野積弥彦山630m:TY-30595 (2006.7.29)

[弥彦384375-11, 環境省3次メッシュ5638-46-44]

落葉樹林縁にオクマワラビ、トラノオシダ、ヤマイタチシダと混生していた。

新潟県の分布上限は東頸城郡牧村(現上越市)鷹羽鉱泉570mであった(新潟県植物分布図集第3集 1982)が、さらに高海拔地点を記録する。

オサシダ

南魚沼郡湯沢町土樽 万太郎山(吾策新道)1935m:TY-31135 (2007.7.7)

[四万384365-34, 環境省3次メッシュ5538-17-80]

ハイマツ林縁の急斜面に小さな個体が群生している。

新潟県の分布上限は南魚沼郡六日町(現南魚沼市)小沢岳1810mであった(新潟県植物分布図集第10集 1989)が、さらに高海拔地点を記録する。

イノデの内陸高所分布

新潟県内陸高所におけるイノデの分布は、海岸側に偏り、主に低所に分布し、最高海拔が護摩堂山235mである(新潟県植物分布図集第1集:5-8 1980)。内陸で高所に生育する地点と見られるので、次の産地を追加する。

新潟:長岡市竹之高地 南蛮峠<萱峠道>470m:石沢 414356 ('07 Photo OL070430-66) [環境庁三次メッシュ 長岡5638-07-63]

なお、同所には、オクマワラビ、ベニシダなども生育している。

(石沢 進)



イノデの生育 (2007.4.30)